

マタタビ

マタタビ科 ^かマタタビ属 ^{ぞく}(^{らくよう}落葉^{せい}つる性)

^{がくめい}学名 : *Actinidia polygama* ^{えいめい}英名 : Silver vine



- は ^{こうらんけい} ^{えんけい} ^{ごせい} 葉 : 広卵形~だ円形、互生
- さき ^{とが} ^{きよしえん} 先は尖り鋸歯縁
- き ^ぶ ^{えんけい} ^{せんしんけい} 基部は円形~浅心形
- えだ ^{じょうぶ} ^{いちぶしろ} 枝の上部が一部白くなる
- はな ^{はくしよく} ^{べん} ^{べん} 花 : 白色 5弁まれに4弁

^{かじつ} ^{ちょう} ^{えんけい} ^{さき} ^{とが} ^{きみどりいろ} ^{おうかつしよく} ^{じゆく} ^{しよくよう} ^{かじつしゆ}
・果実 : 長だ円形で先は尖る、黄緑色~黄褐色に熟す、食用 (果実酒)

^{かじつ} ^{むし} ^{やくよう}
・果実にできた虫こぶは薬用になる

※ミヤママタタビは、葉の一部が紅色を帯び、果実はマタタビよりやや小さい